

CERRESA

NO.235



特集 都市農業を支える若き後継者



今号より一部誌面のリニューアルをいたしました

<http://www.jaceresa.or.jp/>

セラサ

4

2017.April

Contents

特集	都市農業を支える若き後継者	3
	川崎探検隊 津田山駅周辺を歩く	8
PICK UP		10
逸	描く楽しみと教える楽しみ 中原区・原 悠子さん	14
歴史ある豆腐屋を守り継ぐ	多摩区・廣田 健一さん	15
パワー全開	都市農業の中でファン作り 宮前区・藤井 慎人さん	16
食農NOU	イチゴ	17
農作業ノート	コスモスの切花栽培について 営農技術顧問・志村 隆	18
農協改革 & 運勢		19
mail box & クロスワードパズル		20
JAからのお知らせ		21
INFORMATION		22
高津区・中山 修一さん 多摩区・碓井 公洋さん 宮前区・鈴木 晴夫さん 麻生区・井上 広基さん		23
Dish Up!	具だくさん春雨スープ 宮前区・伊藤 敦子さん	24

5月の行事予定

3日(水)	生田緑地・JAセレサ川崎園芸まつり (10時~16時、生田緑地東入口付近) 憲法記念日
4日(木)	生田緑地・JAセレサ川崎園芸まつり (10時~15時、生田緑地東入口付近) みどりの日
5日(金)	こどもの日
17日(水)	セレサモス出荷者大会 (18時~、モスピーホール)
22日(月)	JAセレサ川崎創立20周年記念組合長杯チャリティーゴルフ大会 (レイクウッドゴルフクラブ)
23日(火)	定例理事会
29日(月)	JAセレサ川崎創立20周年記念組合長杯チャリティーゴルフ大会 (レイクウッドゴルフクラブ)

経済センター(店舗業務)・パーシモン臨時営業のお知らせ
 5月3日(水)~5日(金)9時~16時30分(臨時営業)
 5月6日(土)~7日(日)9時~16時30分(通常営業)
 連休中は、ゴールデンウィーク特別セールを開催します。

5月の連休期間中は、JAの窓口等の休業日になります。
 詳細は、P21およびホームページをご覧ください。
 ※日程等は変更されることがあります

今月の表紙

タケノコの収穫作業

今月の表紙は、タケノコの収穫作業に励む宮前区馬絹の篠田隆文さん。鮮度にこだわり、週に1回当日の朝掘り取ったタケノコを自宅で直売する他、地方発送も行っています。

今年は気温が低く雨が少なかったため、例年に比べ1週間から10日ほど生育が遅れましたが、直売日には開店前から行列ができ、「このタケノコが一番おいしい」と好評です。

タケノコが終わると、梅や柿、ミカンなど果樹の栽培管理で忙しい日々が続きます。



平成29年度はJAセレサ川崎創立20周年という記念の年度になります。機関誌をはじめイベントなどで、左記ロゴマークを使用してまいりますので、ご愛顧ください。



都市農業を支える 若き後継者

都市農業の象徴ともいえる川崎の農業。市内の生産者は消費者との距離が近いメリットを生かし、直売やセサモスなどへの出荷を通じて、より新鮮な農産物を消費者に届けています。消費者の多様化するニーズや食に対する関心が高まる中、都市農業を担う後継者たちはそのニーズに応えようと、新品種の導入や作付け調整など日々努力を重ねています。

そこで今号では、30代から40代の後継者にスポットをあて、若い力で都市農業を盛り上げている取り組みについて紹介します。





消費者に 寄り添った農業

多摩区堰 並木 亮介さん (30)



就農して7年目になる並木亮介さん。豊水や幸水といった梨を主力に、ブロッコリーやキャベツなどの野菜も年間20品目以上栽培し、庭先の直売所で販売しています。「固定客を増やすにはどうしたらいいか」と考え、梨の時期以外は消費者が普段から食べている定番野菜の栽培に力を入れています。中でもブロッコリーは、収量が多い『緑帝』を導入し、安定した売り上げにつなげています。作付け計画はほぼ1人で担当し、今年も5月頃に収穫できる春ダイコンなど目新しい野菜を栽培。他にも市内では珍しいアシタバを栽

培し、品ぞろいの充実をはかるとともに「自分で考えながらさまざまな野菜に挑戦できるのが楽しいです」。直売所ではおすすめの調理法を紹介したり、人気のある野菜を次の作付けに反映させています。消費者に寄り添った農業を心掛けていくうちに「安くておいしい」と口コミが広がり、次第に固定客が増加。「手を掛けた分だけ応えてくれるのが農業の魅力」と、やりがいを実感しています。これからも「消費者のニーズに応えながら自農園の農産物を届けたい」と、励んでいます。



経験を重ねて 始める新たな挑戦

麻生区栗平 飯草 英雄さん (36)

「父が元気なうちに技術を学びたい」と3年前に就農を決意した飯草英雄さん。夏野菜の収穫に向けて、作業を進めています。

父・康男さんと母・美通子さんとともに、約160坪の農地でニンジンやトマト、ブルーベリーなどの野菜と果樹を合わせて年間約50品目栽培。セレスモスや近隣のスーパーなどへ出荷しています。

当初は多岐にわたる農作業に悪戦苦闘する日々でしたが、少しずつ作業にも慣れた頃には、作付け計画の中心を任せられるようになりました。「任されたからにはいろいろな野菜を作ってみたい」と、『カリ

フローレ』や『スティックセニョール』などの新顔野菜に挑戦。購入者からは「新鮮で味が良く、お弁当の彩りにぴったり」と好評を受け、大きな手応えを実感しています。

また、これまで手書きだった売上記録や栽培記録などをパソコンで作成。日ごとの売上実績を入力すれば、月別や作物別の売上などもすぐに確認できるようになり、作業の効率化につながりました。

今後は武器になる農産物を見つけ「『この野菜といえば飯草さん』といわれるような農家を目指したい」と、意欲を燃やしています。





個性ある 直売所を

宮前区野川 白井 大輔さん (40)

「苦勞もありましたが、今では充実した毎日」と話す白井大輔さん。JA職員から農業へと転じて8年目になります。

就農当時は自家消費用に野菜を作っていた程度で、自宅の周りには竹やぶが広がり、耕作地はほとんどありませんでした。それでも「やるからには本格的にやりたい」と、農業の収支など年間計画を立てて父に相談し、竹やぶを開墾して約20㍓の畑を確保しました。

いざ始めたものの、苗の間隔やマルチの張り方などが分ならず、全て手探りの状態でスタート。農業塾や近隣農家から支援を受け少

しずつ基礎を固めていきました。

現在は果樹や定番野菜を中心に、食感の良いつるなしインゲンやナスなど複数の品種を手掛け、年間約50品目栽培しています。「旬の時に食べてほしい」と露地栽培にこだわり、自販機やセレスモスで販売。自分がおいしいと思ったものや旅行中に見つけた珍しい品種を試してみるなど、「毎年1つは新しい品種を取り入れるようにしています」。

「『この直売所は色んなものがあって楽しい』と感じてもらえるよう特色を出していきたい」と、今日も畑仕事に汗を流します。



子どもたちの遊び心によって自由に



夢パークは子どもが自由に安心して集い、自主・自発的に活動する拠点。「こどもゆめ横丁」(2017年は11月5日開催予定)などのイベントの企画や用具の新設、修繕など施設の運営にも子どもたちの意見が反映されています

川崎探検隊
津田山駅周辺
 を歩く
 津田山のさまざまな
 風景を発見

川崎市子ども夢パーク



春の陽気の中、今回はJR南武線津田山駅で下車し、街歩きへ出発します。
 改札を出て踏切を渡ると、子どもたちの元気な声。そのまま歩いていくと、手作りの看板を発見！看板の案内を頼りに進んでいくと、「子ども夢パーク」のアーチが見えてきました。事務員の方に話を聞いてみると、子どもたちが自主的に活動する拠点で、イベントや遊具の設置、管理など運営に関しても参加できるとのことでした。遊びに来ていた親子に話を聞いてみると、「たくさん遊具があって楽しい」と笑顔で話してくれました。
 来た道に戻り、坂を上り進み緑ヶ丘霊園に入ると、桜並木が広がり地面は桜色に染まって、とてもきれいでした。桜に見惚れながら歩いていくと、噴水広場が♪ベンチで休憩していた人に付近の話

を聞いてみると「横道から霊園を抜けると、新鮮で肉厚なキノコを栽培している農家さんがいる」とのこと。早速直売所を目指して出発します。
 桜と春の陽気を楽しみながら歩き、無縁合葬墓の手前を曲がり霊園を出ます。細い道を下りきると「程塚きこの園」に辿り着きました。直売所には収穫されたばかりのシイタケがずらり。園主のご好意でキノコ栽培の様子を見学させてもらい、こだわりの栽培法を聞かせていただきました。
 そのまま道を歩いていくと、参道を発見♪階段を登ると、本堂を発見。本堂の右側には鼻取地蔵や田植地蔵と呼ばれる地蔵尊があり、馬方や農民から信仰されていたそうです。農業の一端を学んだところで、今日の街歩きは終了。さまざまな史跡や都市農業の今昔などに出会えた一日となりました。

赤城山延命寺



地蔵尊が手伝いを



〔注〕高津区上作延204
 創建年代は不詳。住職泉海の代に天台宗寺院として開山しました。当寺の地蔵尊は鼻取地蔵と称され、あばれ馬を制するのに御利益があるといい、かつては奥州南部からも遥拝があったといわれています

その昔、地蔵小僧が田に入ろうとしない悪馬をなだめると、おとなしく働きだしたことから鼻取地蔵または、田植地蔵と呼ばれるようになりました

高津区 津田山駅周辺



区の北西部に位置する津田山駅周辺は、墓石や供花など霊園関連の店が多く、屋内のスキー・スノーボード施設、子ども夢パーク、寺社などさまざまな世代が楽しめるスポットも多い。また宅地化が進む一方、緑地保全を目指し桜並木や公園の緑地化に取り組んでいる。

川崎市緑ヶ丘霊園



〔往〕高津区下作延1241
〔営〕7:00～19:00(10月～2月は17:30まで)
〔休〕年末年始

1943年に開園。津田山駅から久地駅に至る丘陵地帯に位置しており、3月下旬から4月にかけて園内に植えられた数百本の桜が咲き誇ります。また、メジロなど多くの野鳥が生息しており、貴重な自然環境を維持しつつ、散策などで訪れる近隣住民の憩いの場になっています

「憩いの場」



ベンチや自動販売機もあります。散策の休憩スポットにいかがでしょうか

「桜の道」



1953年に千葉県松戸市より運ばれた桜。毎年、春になると園内を桜色に染め、夏には適度に陽射しを遮ります

川崎市子ども夢パーク



〔往〕高津区下作延5-30-1
〔営〕9:00～21:00
〔休〕第3火曜日・年末年始

「一人ひとりの感性が大切にされ、安心して表現できる場を」との思いから、2003年7月にオープンしました。入場は無料で、屋内外で自由に遊べる場所や、赤ちゃん連れでも気兼ねなく過ごせる部屋などがあります



程塚きのご園



〔往〕高津区上作延
〔営〕10:00～15:00(売切れ次第閉店)
〔休〕不定休(雨天、品薄時はお休み)
露地とハウスで原木を使用してシイタケを栽培しています。園主が趣味の山登りで知った間伐材の存在を農業に活かせないかと考え、現在は山梨県や岩手県などの間伐材を再利用して、自然に配慮したエコな栽培に取り組んでいます

「新鮮！フリップリ!!!」



家族で協力しあい、ミカンやネギ、アスパラガスなど時季に合わせた旬の野菜なども販売しています。なお、シイタケの販売は5月～9月はお休みです



原木にシイタケの菌を植え、水槽につけながら刺激を与えること20時間。ハウス内で原木を組み立て、18度～22度の温度を維持し10日～2週間保管(作業中の写真)し、栽培しています。手間暇かかっています…

来店者数300万人を達成

セレスモス麻生店は3月30日、オープンから8年11か月で累計来店者数300万人を達成し、記念イベントを行いました。

当日は、300万人目と前後の来店者に原修一組合長が花束と記念品を贈りました。

300万人目の来店者となった武蔵野市の小林和さんは「麻生区の実家に来た時はセレスモスで買い物しています。今後も新鮮でおいしい野菜を買いに来ます」と喜びを語りました。

また、同店では31日から4月4日にかけて感謝フェアを開催。300万人にかけて熊本産デコポンやAコープ商品などの人気商品を300円均一で販売し、多くの来店者でにぎわいました。



300万人目の来店者に記念品を渡す原組合長

職員・盟友と交流を深める

青壮年部は3月8日、高津支店で農業体験実習意見交換会・親睦交流会を開きました。

同会は青壮年部の協力で行う新入職員の農業体験実習の一環として行われ、部員と役職員合わせて約100人が参加しました。

冒頭、木下順一委員長が「都市農業とJAを担う若手同士が交流を深め、ともに農業を盛り上げていこう」とあいさつしました。続けて各支部の代表者が1年間の取り組みについて発表。職員は「もっと農業を知りたいと強く思うようになった」など実習の成果を語りました。交流会の一部としてボウリング大会も行い、部員と職員が一段と親睦を深めました。



交流を深めたボウリング大会



回収したゴミの分別をする青壮年部員

また、横浜川崎地区農協青壮年部連絡協議会は23日、横浜市金沢区海の公園でビーチクリーン大会を行い、両部員合わせて65人が参加しました。

当日は、両JAの混成チームで協力し合い、40kg以上のゴミを回収しました。参加した青壮年部員は「他JAの部員と一緒に地域貢献ができてうれしい」と笑顔で話しました。

農業所得向上に向け研修会



熱心に耳を傾ける出荷者

JAは3月15日に柿生支店、22日にはモスピーホールで、セレスモス出荷者研修会を開き、両日合わせて約60人が出席しました。

研修会では、安全・安心な農産物への関心が高まっていることから、生産履歴記帳の重要性を説明。また、12月から完全実施される

中学校給食への食材提供協力を呼び掛けました。

意見交換では、出席者から出荷品に関するデータ提供についての要望などが寄せられました。

JAでは今後も、出荷者の意向を踏まえ農業所得の向上や販路拡大に向けた取り組みを進めていきます。

義援金と募金を4JAと社協へ

JAでは3月6日から7日にかけて、平成27年の「関東・東北豪雨」により甚大な被害を受けた宮城県の子JA栗っことJA南三陸、岩手県の子JA新岩手、福島県の子JAふくしま未来に合わせて3,200,000円の義援金を送りました。

当日は、原修一組合長がJA栗っこを訪問。豪雨被害と合わせ、東日本大震災の義援金をJA栗っこの吉尾三郎組合長とJA南三陸の高橋正組合長に手渡し、さらなる復興を願いました。

また、22日から27日かけて、JA役員が市社会福祉協議会をはじめ、市内7区の社会福祉協議会を訪れ、昨年度の感謝の集い、組合員の集いなどの各イベントで皆さまからお預かりした善意の募金合わせて2,700,000円を寄付しました。

市社会福祉協議会では、原組合長が「皆さまの善意を福祉事業に役立ててほしい」と佐藤忠次会長に募金を手渡しました。組合員・利用者の皆さまには温かいご支援をいただきありがとうございました。



吉尾組合長に義援金を手渡す原組合長



佐藤会長に募金を手渡す原組合長

働きやすい組織を目指して

女性活躍推進活動幹部職員報告会・イクボス講演会が3月16日、本店で開かれ、75人が参加しました。

報告会では、働き方改革などを推進し、役職員で取り組む「Let's職育!」が発表されました。引き続き、NPO法人コヂカラ・ニッポン代表の川島高之氏が講演し、「部下のやる気を引き出し、時間に緊張感をもたせることが重要」と訴えました。



講演を行う川島氏

交通安全願いランドセルカバーを贈る

JAは新入学児童の交通安全を願って、平成20年から毎年、川崎市の交通安全パートナー事業に協賛し、ドライバーに注意を促す黄色いランドセルカバーを贈っています。

3月22日には市役所で寄贈式が行われ、福田紀彦市長に123校の公私立小学校の全新入学児童分として13,450枚を贈りました。



児童に黄色いランドセルカバーを贈る原組合長と福田市長

寄贈式には児童を代表し、高津区の福知涼太さんと渡邊眞羽さんが出席。2人は、「友達100人作りたい」などと笑顔で話し、出席者から大きな拍手が送られました。

学校給食で伝統野菜を堪能

川崎市では、市立中学校の完全給食を始め、現在4校で給食が始まっています。3月2日と3日には多摩区菅野戸呂の高橋孝次さんとJAが協力し、同地区の伝統野菜「のらぼう菜」を約30Kg納品しました。

今回の献立は「ちらしごはん」や「ひなあられ」などひな祭りに合わせた行事食で、のらぼう菜はやよい汁に使用しました。

昨年1月から完全給食を実施している東橘中学校では、30クラスで約1,000食分のやよい汁を用意。1食約10gののらぼう菜を使用しました。給食を待ちわびた生徒は、手分けして給食を教室に運搬。手際よく食器に盛り付け、「のらぼう菜を初めて食べた。甘くておいしい」と笑顔で完食しました。

JAでは今後も、生産者や市などと連携し、学校給食を始めとしてさまざまな場所で市内産農産物のPRに努めていきます。



「温かくておいしい」とスープを頬張る生徒

食・農・地域をつなぐ絆を

第20回女性部大会が3月3日、本店セレスホール飛翔で行われ、女性部員と役員ら合わせて452人が参加。来年度の活動方針が承認されました。

大会で加賀見照子部長が「食・農・地域をつなぐ絆を深め、地域活性化に取り組んでいきたい」とあいさつしました。

引き続き、今年度の活動報告の他、来年度の活動内容を決議。部員の加入促進や食と農を基軸とした活動に取り組んでいくことなどを申し合わせました。

大会後は、タレントの山田雅人氏による講演が行われました。山田氏は、東日本大震災を経験した女性部員たちが、互いに支えあっている様子を語り、部員同士の絆を深めることの重要性を訴えました。

参加者は、笑いを交えながらも真剣な山田氏の話術に引き込まれていました。



絆の重要性を語る山田氏

都市農業発展に向け連携深める

都市農業発展に向け連携深める



参加者にあいさつする森副組合長

川崎市は3月24日、モスピーホールで第3回都市農業活性化連携フォーラムを開き、青壮年部役員や業態別組織役員など約140人が参加しました。

冒頭、森安男副組合長が「農業を魅力ある産業にしていましょ」とあいさつ。引き続き、基調講演や

農商工等連携推進事業・モデル事業の成果発表が行われました。

最後に市内農業者の抱える課題について木下順一さん、木所大輔さん、木所浩美さんが所属する農業者団体の立場から発表し、フォーラムを通じ都市農業の発展に向け連携を深めました。

力を合わせて料理に挑戦

かわさきそだち料理教室が3月10日、モスピーホールで開かれ、28人の市民が参加しました。

当日は、市女性農業担い手の会『あかね会』の会員11人が講師を担当。調理の手順などをアドバイスしてから作業を始めました。参加者は、会員の指導を受けながらのらぼう菜のペペロンチーノなど市内産農産物を使った計4品に挑戦。完成後は会員と一緒に試食し、交流を深めながら地場産農産物を堪能しました。

また12日には同会場で親子料理教室を開き、29人が参加。お彼岸にちなんだ「ぼたもち」と「キャベツのミルクスープ」の2品に挑戦しました。

子どもたちは、慣れない手つきで具材をカットし、親子で協力して作業を進めました。その後JA職員が育てた黒ゴマや下準備したあんこときなこを使ってぼたもちを作りました。子どもたちは、「もち米をこねるのが気持ちいい」などと話し、料理を作る楽しさを実感していました。



手際よく作業を進める参加者



協力して調理する親子

管支店で500億円報告会

管支店の貯金残高500億円達成報告会が3月10日、管支店で行われ、大台達成を祝いました。

管支店のセレサ創立時の貯金残高は258億円余。以来、各事業とも順調に進捗を重ね、平成28年12月に待望の500億円を達成しました。

ご支援をいただいた組合員や地域利用者に感謝し、さらに地域に貢献できるように努力してまいります。



あいさつする五嵐敏充理事

生産者が事例紹介

宮前区民などで構成されるみやまへの農コミュニティ2016企画委員会は、3月9日、モスピーホールでみやまえC級グルメフォーラムを開き、約30人が参加しました。

同フォーラムでは、都市農業の現状や取り組みを知ってもらおうと同区神木の小川耕平さんと同区有馬の持田正さんが小学生による農業体験の活動などを紹介しました。

紹介後、子育て世代の主婦も含めてパネルディスカッションを行い、参加者は地場産農産物の魅力と農地の多面的利用の可能性を実感しました。



生産者らに質問する参加者



描く楽しみと 教える楽しみ

逸

ITSU

私の好きなこと



木製品や布などあらゆる素材に絵を描くトールペイント。18年ほど前に友人から誘われ、教室に通い始めました。

旅行先や雑誌で見た草花や風景などを中心に、これまで手掛けた作品は100点以上。描く中で意識していることは、「実際の色彩と頭の中のイメージを一致させること」。

絵の具の色味を何度も調整し、思い描いた通りの作品に仕上げます。

経験を積み重ねてきた今では、明るさに強弱をつけて陰影をつけるなど、アレンジを加えながら楽しんでいきます。作品によっては完



成まで3か月ほどかかるものもありますが、多くは展示会へ出品する他、時には友人にプレゼントし、「早速家に飾るね」と大変喜ばれています。

10年ほど前からは「トールペイントの魅力を伝えたい」と、自宅で教室を開催。10人の生徒が思い思いに手掛ける作品を見て次作の参考にするなど、自分も刺激を受けながら楽しさを共有しています。

今後もトールペイントの魅力を伝えながら仲間の輪を広げ、にぎやかに楽しく作品作りに取り組んでいきます。

PROFILE

トールペイントの他に、音楽を聴くのが好きです。娘が音大に通っていて、オーケストラに所属しているので、演奏をよく聴きに行きます。



中原区上小田中
原 悠子 さん



■ ひゅうまん

歴史ある豆腐屋を守り継ぐ

多摩区菅北浦 廣田 健一さん

祖父の代から続く豆腐屋を継いで約50年。後継者不足などから今では地域に豆腐屋はほとんどなく、近隣住民に欠かせない町の豆腐屋として、長年大きな力を注いでいます。

学生時代から店を手伝い始め、祖父と父の作業を見ながら技術を習得。前日に大豆を仕込んで翌朝4時半から製造を始めるため、「体力と眠気と戦いながらも徐々に慣れていきました」。豆腐はその日の気温と大豆に含ませた水分量によってかたさが変わるので、受け継いだ技術と培った経験を基に、煮詰めた呉の絞り具合やがりの分量調節など、昔から変わらない手法で100年以上続く味を守り続けています。

店頭には地元の人を中心に、子ども連れの母親など広い世代が来店します。「豆腐屋に親しみをもってもらいたい」との思いからできるだけ対面販売し、世間話をしながら手作りならではのおいしさを伝えています。また、昭和30年頃から続けている、市内の小学校への給食用の配達も行っています。「子どもたちが口にするものなので、



特に大豆の品種や産地など必ず統一したものを扱っています」。

20年ほど前からは小学校の工場見学にも協力。製造方法や作業場を見てもらうことで、日本人になじみ深い豆腐の歴史などを知ってもらう機会を提供しています。

現在は妻と息子夫婦の4人で経営していますが「息子が継いでくれると言っているのでほっとしている」と、笑顔を覗かせています。今後も「昔ながらの味を守り、多くの人に『おいしい』と言ってもらえる豆腐を作り続けたい」と、励んでいきます。



「おいしいと言ってもらえることが一番の励みになります」と、春野菜の収穫に向けて準備を進める藤井さん。大学卒業後、就農して7年目になります。就農当初は祖父母と一緒に農作業を進めていましたが、4年前からは約30坪の畑を一人で任されています。一人で栽培から収穫、袋詰めした野菜を出荷するのは大変ですが「栽培品目や作付け計画などを考えるのが楽しく、さまざまなことに挑戦で

『都市農業の中で ファン作り』

宮前区平 藤井慎人さん

きるのやりがいがあります。効率よく畑を回転させるために、作付け品目を年間15品目ほどに限定。キャベツやブロッコリーなど収穫後、すぐに出荷できる野菜を中心に栽培しています。土を落としたり、袋詰

めなどで手間が掛かる葉菜類は、端境期に収穫できるような作付けし、荷造りの時間を作っています。他にも畑が住宅に囲まれていることから、トラクタIなど大きな音が出る機械を使う時間帯や農薬を散布する際に洗濯物が干されていないかなど、よく確認してから作業するように気を付けています。近所への配慮は都市農業ならではの、直売所を構えていなくても作業中に声を

子どもの頃からスキーが好きで、毎年友人と滑りに出掛けています。今年は長野県や群馬県などさまざまなスキー場で楽しみました。また、時間が合うとJA職員や生産者仲間などとフットサルで心地良い汗を流しています。

掛けられ「自農園の野菜を売ってほしいと買いに来てくれる人がいるのも都市農業の魅力の一つです」。農業は天候に左右されやすく、思うように作業が進まなかったり生育が悪いこともありですが、苦労して収穫に結びつけた野菜を「喜んで食べてくれるとうれしい」と、やりがいを実感しています。まだまだ販路拡大や新顔野菜の栽培など挑戦してみたいことがたくさんありますが、「藤井さんが作る野菜が一番おいしい」と自農園のファンを増やしていくことが今の目標」と意欲を燃やし、今日も作業の手を進めます。



バラ科オランダイチゴ属の野菜。園芸学上で多年生の草本になる実にあたるイチゴは、野菜に分類されます。イチゴは江戸時代の終わりにオランダから伝わったとされています。品種改良が重ねられ、現在では一年中食べられています。保存の際は、洗わずにラップで包んで冷蔵庫の野菜室に入れましょう。冷凍する場合はへたを取って洗い、水気を拭き取りましょう。砂糖をまぶしておくで表面が傷むのを防ぐ効果があります。

赤色が鮮やかで、さわやかな香りが特徴のイチゴ。本来の旬は、5〜6月です。市内では数軒の生産者がハウスでイチゴを栽培していて、5月中旬頃まで出荷が続きます。

近年、品種が多種にわたり、市内では甘みが強い「紅ほっぺ」や「章姫」の他、ピンク色に実り桃の香りが楽しめる「桃薫」も栽培されています。

イチゴにはビタミンCをはじめ、葉酸、食物繊維などが豊富に含まれています。中粒なら約7〜10粒食べるだけで1日分のビタミンC必要量が摂れ、風邪予防に効果的です。またアルコールの分解を助ける効果も期待できる他、虫菌予防に役立つキシリトール、フラボノイドなどの抗酸化物質も多く含まれています。

イチゴを食べるときは、へたをつけたまま洗いましょ。へたを取ってから水にさらすとビタミンが流れ出てしまうので注意しましょう。

購入の際は、つぶつぶがくつきりし、色鮮やかで傷のないものを選びましょう。へたは完熟すると反り返ります。へたの緑色が濃く、乾いていないものが新鮮です。へたの近くまで赤く熟したイチゴを食べましょう。

イチゴとトマトのサラダ

材料(2人分)

- ・イチゴ…10粒 ・トマト…中1個
- ・新タマネギ…1/2個
- ・茹でたのらぼう菜(またはナバナ)…適量
- ★バルサミコ酢…大さじ3
- ★オリーブオイル…大さじ2 ★塩…小さじ2
- ★醤油…小さじ2 ★ニンニク(チューブ)…約1cm

作り方

- ①洗ったイチゴのへたを取り、縦半分切る。トマトは食べやすい大きさに切る。タマネギは薄切りにしておく。タマネギの辛みが強い場合は、水にさらしておく。
- ②①と3cmほどに切ったのらぼう菜をボウルに入れ、よく混ぜ合わせた★をかけたら、できあがり。



コスモスの切花栽培について

メキシコ原産のキク科一年草で、秋風にそよぐ華麗な花は初夏から晩秋まで取り扱われるほど、切花として人気があります。



【主な品種】

- ベルサイユシリーズ 大輪でレッド、ピンク、ホワイト等の各品種
- センセーション 中生種で花色はベルサイユと同様の混合品種
- ピコティー 白地に桃白色の覆輪絞り咲き品種
- キャンパスシリーズ 晩生秋咲き種で花色は暖色系の各品種



【栽培準備】

日照条件が良好で、排水のよい場所を選びます。やせ地でもよく育ちますが、肥えた畑地は不向きで窒素肥料が過多にならない程度の施肥を行い、カリウムは不足することのないようにやや増肥します。

【播 種】

播種時期：4月～7月に直播きします。10～15cm間隔の穴あきマルチを張れば乾燥と雑草防止ができます。

播種方法：畦間15cm×株間10cmくらいの6～7条で、3～5粒の点播きとします。

覆 土：種子が隠れる程度に行います。

【栽培管理】

播種後管理：発芽が揃うまでの2週間は乾燥させないようにします。

ネット張り：15cmマス目のフラワーネットを1段張っておきます。

防 草：15cm間隔の穴あき黒マルチをして栽培するか、または播種後すぐにトレファノサイド乳剤300倍液を散布します。

間 引 き：本葉が出始めた頃、10～15cm×10cm程度になるよう間引きます。

追 肥：明らかな肥料不足の場合を除き、追肥はしません。

【病虫害防除】

病害防除：うどんこ病は早めに防除を行い、灰色かび病、炭そ病の発生にも注意します。

虫害防除：ハダニ、アブラムシ、アザミウマ等は早期に発見し、早期防除に努めます。

【収穫調整】

収穫時期：頂花が七～八分咲きになったら、地際から切り取り収穫します。

収穫方法：下葉を15～20cm取り除いて、すぐに現場で水揚げを行います。

出荷までの間は花持剤を使つての水揚げを行います。

【その他】

生産販売：収穫期が一度に重ならないように、播種日をずらして栽培するとよいでしょう。

【栽培暦】

月 旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下
主な作業			(7月出荷) ○	(8月盆出荷) ○	(9月彼岸出荷) ○	(10月出荷) ○	(11月出荷) ○					

○：播種 □：収穫時期

※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病虫害被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。

農協改革

～理事構成について～

今号より農協改革についての情報や当JAの取り組み状況などについて紹介するコーナーを新設します。第1回はJAの理事構成について紹介します。

昨年4月1日に施行された改正農協法では、JAの理事構成については、原則として過半数が「認定農業者または農産物販売・法人の経営などに関し実践的な能力を有する者」でなければならないとされました。

ただし、JA管内の認定農業者が少ない場合などは、農協法での例外要件を適用することができます。当JAは、「正組合員の認定農業者数が理事定数の10倍を下回る場合」に該当するため、理事の過半を認定農業者、実践的能力者に加え、認定農業者に準ずる者を構成割合に含めることができます。認定農業者に準ずる者とは、認定農業者である法人の重要使用人や認定農業者OB、認定農業者の親族、指導農業士、生産部会の代表者などを指します。

その他、「理事について年齢および性別に著しい偏りが生じないように配慮しなければならない」とする規定が置かれました。また、経過措置として、これらの理事の要件規定は、法律施行後3年(平成31年3月末)以降で最初に開かれる通常総(代)会までは適用されないものとされました。

こうした状況を踏まえ、当JAでは昨年度より市内の認定農業者の増加につながるよう、農業者への支援を行っています。その結果、平成28年3月末現在で27経営体(個人・共同・法人の合計)だった市内の認定農業者は、平成29年3月末現在には36経営体となりました。経営体の内訳は個人が27、共同が7、法人が2となっていますが、昨年度は親子での共同認定の他に、初めて夫婦での共同認定もありました。

当JAの理事37人(平成29年4月1日現在)の内、認定農業者は6人、女性理事は4人となっています。当JAでは、今年度も認定農業者の増加につながるよう、農業者への支援に力を入れていくとともに、理事・監事については、女性を含めて幅広い層の登用を視野に入れ、新たな理事構成要件に対応した役員選出のあり方について検討を進めてまいります。

5月の運勢

モナ・カサンドラ

おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】人を当てにせず、自分のことは自力で励んだ方が手応えあり。新しい趣味を持つと、柔軟性が高まりそう【健康運】話題のスポーツが体質に合い、好影響大【幸運の食べ物】アジ

おうし座 4/20~5/20

【全体運】新しいことにチャレンジする好機。思い切って行動を起こせば、スムーズに理想的な展開に。自分磨きも◎【健康運】食べ過ぎやすい月。自制が必要【幸運の食べ物】夏ミカン

ふたご座 5/21~6/21

【全体運】社交性を発揮でき、人気運が高まる兆し。ただ、注意力が散漫気味なので、慣れた作業ほど注意【健康運】ストレス解消には適度な休息を忘れず【幸運の食べ物】タラの芽

かに座 6/22~7/22

【全体運】すんなり人脈を広げていける気配。初対面の相手でも気さくに話し掛けてみて。講演会などへの参加も好刺激に【健康運】食生活のリズムが崩れ気味【幸運の食べ物】ソラマメ

しし座 7/23~8/22

【全体運】プレッシャーを感じやすい月。できる人と比較せず、「自分は自分」と開き直って。気晴らしには散歩が吉【健康運】姿勢矯正を。体調改善に効果あり【幸運の食べ物】メバル

おとめ座 8/23~9/22

【全体運】行動力がアップ。さまざまなジャンルに意欲が湧きそう。失敗を恐れず、どんどん試してみるのがベスト【健康運】気が短くなる暗示。笑顔が健康の秘訣【幸運の食べ物】サザエ

てんびん座 9/23~10/23

【全体運】物事を邪推しやすい時期。信じる気持ちを大切に。気分転換に森林浴やトレッキングでリラックスを【健康運】体力増強に力を注ぐと元気になれそう【幸運の食べ物】フキ

さそり座 10/24~11/22

【全体運】迷いが生まれやすい期間。信頼できる人に相談して、知恵を貸してもらって。開運には芸術鑑賞が◎【健康運】運動不足になりやすい。小まめに動いて【幸運の食べ物】ルッコラ

いて座 11/23~12/21

【全体運】心理的に不安定になる暗示。マイナス思考せず、良い方向に考えよう。読書をするとうまいヒントが【健康運】疲れをため込みがち。無理するのは厳禁【幸運の食べ物】ウニ

やぎ座 12/22~1/19

【全体運】レジャー運が盛り上がる月。気の合う仲間たちとにぎやかに過ごして。クリエイティブな楽しみもラッキー【健康運】健康法に凝りやすい。やり過ぎは×【幸運の食べ物】カツオ

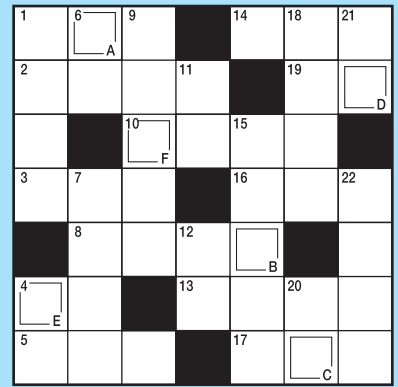
みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】言葉が足りず、身近な人ともめてしまうかも。悪いと思ったら、素直に反省し、すぐに謝って【健康運】安定期。軽い運動が調子を向上させそう【幸運の食べ物】ニンニク

うお座 2/19~3/20

【全体運】いろいろなことに興味を感じる星回り。無料体験教室などに参加して。ただ、手を広げ過ぎると永続性に難あり【健康運】ささいなげがに、ご用心【幸運の食べ物】タケノコ

クロスワードパズル



タテのかぎ

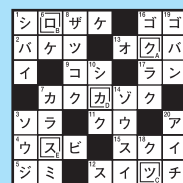
- ①井戸などでくみ上げて使います
- ④土を小高く盛り上げたもの
- ⑥人がたくさん住んでいます
- ⑦車に乗って出掛けます
- ⑨孫悟空の乗り物です
- ⑩中国の___に由来することわざは多い
- ⑫まき割りや枝打ちに使う刃物
- ⑮東南アジアの国。首都はクアラルンプール
- ⑰人を怒らせることを「___に触れる」ともいいます
- ⑳インドから伝わる心身調整法
- ㉑太陽や星がよく見える天候
- ㉒台所ですることの一つ

ヨコのかぎ

- ①端午の節句に食べます
- ②映画の撮影時にカチンと鳴らします
- ③人事___で所属部署が変わった
- ④二つで1組のものを数えるときに使う言葉
- ⑤初節句に___飾りとこいのぼりを用意した
- ⑧野球の走者のこと
- ⑩家を留守にする際は忘れずに
- ⑬袖振り合うも___の縁
- ⑭チョウの仲間。カラス、アオスジといえ
- ⑯ボルトやナットを回す工具
- ⑰すし屋の符丁で茶のこと
- ⑰布地を裁断した物

2月号のこたえ

クロッカス



応募総数 33通
 当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。
 *住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



◇私も大好きです◇

のらぼう菜など、地域で栽培されている野菜が長く愛され、ほしいと思います。

(麻生区・飯島さん)

◇蜜を求めて◇

自宅の庭のさくらんぼの木に花が咲きました。蜂や小鳥たちが蜜を求めてやってきます。

(高津区・榎さん)

◇風に吹かれて◇

咲いている花が、暖かい風に吹かれているのを見て、春を感じました。(多摩区・伊藤さん)

◇かわいいイラストが◇

機関誌セラサに掲載されている Dish Up を楽しみにしています。イラストがかわいくて、レシピも分かりやすいです。

(幸区・栗原さん)

◇イチゴ狩り!◇

機関誌セラサを見て、市内でイチゴ狩りができることを知り、子どもが大好きなので、大きくなったら連れて行きたいと思えます。先日セラサモスに行ったら、のらぼう菜がありました。春が来た実感しています。

(中原区・中館さん)

◇小さな花が◇

セラサモス宮前店で行われた多肉植物フェアに行ってきました。購入した植物に、芽が3つ出て、先端に小さな花が咲きました。毎日眺めています。

(宮前区・三宅さん)

◇新鮮でおいしい!◇

久しぶりに、セラサモス麻生店に行きました。新鮮でおいしい野菜を購入できて満足です!

(町田市・大内さん)

◇素晴らしい野菜◇

高津区の友人から、のらぼう菜をいただき、食べたらおいしくてビックリしました。川崎でこんなに素晴らしい野菜があることを知りました。

(川崎区・笹本さん)

◇同じ区に住んでいても◇

麻生区に住んでいますが、2月号の川崎探検隊には、知らない所が載っていたので参考になりました。(麻生区・増田さん)

◇懐かしい◇

特集の市内の食文化の移り変わりは、昔、母から聞いたことがある話だったので、懐かしかったです。(中原区・川口さん)

◇参考にしています◇

農作業ノートを野菜作りの参考にしています。

(幸区・北山さん)

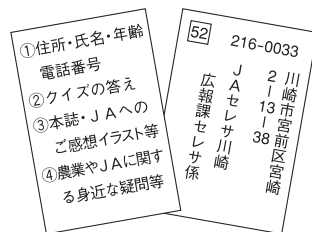
◇投稿のお礼◇

たくさんのお便りありがとうございました。これからも感想お待ちしております。

(JA広報課)

応募方法

■このコーナーでは身近なできごと等、皆さまからお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円分をプレゼントします。送付方法は郵送で、住所、氏名(匿名の方はペンネームを添えて)、年齢、電話番号を記入し、右記まで送付してください。写真の掲載を希望される方は、プリントを封書でご送付ください。※匿名を希望される場合は必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。
 ◎締切 5月17日(水)必着



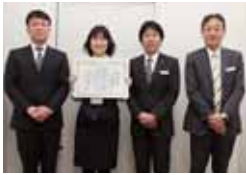
お寄せ頂いた感想、イラスト等は本誌に掲載することがあります。

晴れの入賞者 敬称略()内住所

平成28年度市施設野菜立毛共進会(3月の部)
3月3日 市内巡回 出品点数4点
▽特選=トマト(CF桃太郎はるか)・持田栄一(東有馬)

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで、元住吉支店の川村めぐみ職員に2月、東柿生支店の潮田ゆかり職員と子母口支店の山田有美貯金支店長代理に3月、各警察署長より感謝状が贈られました。



感謝状を受けた川村職員

JAでは今後も、詐欺被害の未然防止に努めてまいります。



感謝状を受けた潮田職員



感謝状を受けた山田貯金支店長代理

農業用廃プラ・廃ビニールの回収を実施



JAでは、農業用廃プラスチック・廃ビニールの回収作業を3月22日と23日の両日、JA書庫センターと黒川営農団地管理倉庫で行いました。2日間で11,546kg回収し、適正に処理しました。

連休の営業のご案内

※5月連休の営業は次の通りです。

営業内容	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)
本店	休業				
支店	日曜・祝日扱い 8:00~21:00	休止	日曜・祝日扱い 8:00~21:00	土曜扱い 8:00~21:00	日曜・祝日扱い 8:00~21:00
	日曜・祝日扱い 10:00~18:00	休止	日曜・祝日扱い 10:00~18:00	土曜扱い 10:00~18:00	日曜・祝日扱い 10:00~18:00
JA共済自動車事故	※緊急連絡先:0120-258931(フリーダイヤル事故はクミアイ)				
購買	営業 連休中は、ゴールデンウィーク特別セールを開催します。				
予約・注文事務所	休業				
配達	5月2日(火)注文分は8日(月)に配達				
パーシモン	営業 連休中は、ゴールデンウィーク特別セールを開催します。				
コイン精米機	9:00~16:00稼働				
セレスモス麻生店	通常通り営業(両店とも10:00~18:00) ※5月3日(水)は臨時営業いたします。				
セレスモス宮前店	通常通り営業(両店とも10:00~18:00) ※5月3日(水)は臨時営業いたします。				
セレスサービス部 【葬祭センター】	休業	休業	営業	休業	休業
セレス不動産部 本社	休業				
セレス不動産部 菅営業所	休業	休業	営業	休業	休業
セレスアグリコ部	休業				
全農かながわJA プロパンセンター川崎	休業				
	※緊急連絡先:046-231-2014(JA-LPガス保安センター)				

広報モニターになりませんか

JAでは29年度の広報モニターを下記要領で募集します。
【資格】市内在住の成人の方で、JA事業や広報活動に関心のある方
【公募人数】30人(応募者多数の場合選考)
【任期】平成29年5月20日~平成30年3月31日
【任務】広報活動に対する意見や情報提供。アンケートの提出と広報モニター会議への出席

【締切】平成29年5月8日(月)必着
【申込方法】ハガキまたはFAX・eメール・ホームページにて「広報モニター応募」と明記。住所・氏名・年齢・電話番号・応募動機を明記。
【宛先】〒216-0033 川崎市宮前区宮崎2-13-38
※問い合わせは、JAセレス川崎広報課 (044-877-2964)
eメール info@jaceresa.or.jp FAX 044-877-2211

営農技術顧問が就任

4月1日付けで採用された営農技術顧問2人を紹介します。衣巻巧顧問は、県農業技術センター三浦半島地区事務所所長などを歴任。吉田敏政顧問は、県農業技術センター普及指導部兼病害虫防除部長などを歴任。両名は、これまでの経験を生かし、野菜担当顧問として尽力いただきます。

また、3月31日をもって大森庄次顧問が退職となりました。長年野菜担当顧問として尽力いただき、ありがとうございました。



衣巻 巧顧問



吉田 敏政顧問

機関誌コンクールで最優秀賞を受賞

平成28年度機関誌コンクール入賞JA表彰式が3月9日、JAグループ神奈川ビルで行われ、当JAが最優秀賞を受賞。誌面を通して企画力が発揮され、人・食・町の情報がバランスよく掲載されていることなどが高く評価されました。

農地有効利用に向け新たなスタート

セレスアグリコ(株)は3月2日、本店でJA職員を対象とした体験農園の説明会を開きました。

当日は、営農担当者ら約20人が出席。農園利用者が生産者やセレスアグリコ(株)から、栽培指導や農具レンタルなど年間を通じたサポートを受けながら農業体験ができることなどを説明しました。

体験農園は、麻生区五力田で4月23日に開園いたしますので、詳しくはセレスアグリコ(株)までお問い合わせください。(TEL 044-777-6655)

また、4月1日から新執行体制となりましたので、新役員を下記に紹介いたします。

代表取締役社長



梶 久夫

取締役



内藤 雅光

取締役



秋山 勲

取締役



森 勝夫

J Aからのお知らせ

◇理事会だより◇

☆第12回定例理事会…3月21日(火)本店で開催【報告事項】平成29年度アグリスクールの開催について…開催期間：平成29年5月～平成30年3月のうち計8回、開催場所：川崎市農業技術支援センター、開催内容：J A営農技術顧問を講師としてそ菜・果樹・花き育成管理全般など、対象者：組合員。生田緑地・J Aセレサ川崎園芸まつりの開催について…実施日：5月3日(水)・4日(木)、会場：生田緑地東口、販売物：野菜苗、春の草花、花鉢物、植木、盆栽、地場産農産物、園芸資材等。J Aセレサ川崎創立20周年記念女性部統一旅行の開催について…行き先：世界遺産姫路城と日本三古湯有馬温泉、募集人数：各班30～80名、募集方法：女性部回覧。J Aセレサ川崎創立20周年記念感謝の集いの開催について…開催日・招待地区：9月19日(火)川崎南・菅・橘地区、20日(水)柿生・中原地区、26日(火)日吉・高津・向丘地区、27日(水)宮前・稲田・生田地区、開催場所：東京国際フォーラムホールA。他21項目を報告【協議事項】平成29年度統一ローン特別推進実施について…実施期間：4月1日(土)～翌3月31日(土)、目標：J A住宅ローン550件、J Aマイカーローン350件、J A教育ローン250件、J Aカードローン2,000件。他15項目を協議決定。

◇組合員の皆さまへ◇

組合員資格に変更のある場合は、当J Aまでお申し出ください。

セレサのDATA

貯金	1兆4,461億円
貸出金	5,285億円
長期共済保有高	1兆6,625億円
年金共済保有高	337億円
購買品供給高	10億56百万円
販売品取扱高	12億71百万円
施設事業契約高	104億83百万円
組合員数	66,776人
うち正組合員	5,714人
准組合員	61,062人
	(3月31日現在)

営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～15:00
 ☆A T M…8:00～21:00(セレサモス麻生店は営業時間内の稼働、東柿生支店は仮店舗につき平日8:30～17:00、土日祝は休止)
 ☆経済センター店舗…平日・土日9:00～16:30 ※祝日は休み
 ☆セレサパーシモン…平日・土日9:00～16:30 ※祝日は休み
 ☆セレサモス麻生店…10:00～18:00
 セレサモス宮前店…10:00～18:00(定休日：水曜・年末年始ほか)
 ※節電対策により、営業時間が一部変更になっております。

5月の営農相談コーナー

☆J A 経済センター(宮前区有馬2-13-1)…10日(水)、17日(水)、24日(水)、26日(金)、31日(水)
 ☆セレサモス宮前店園芸館(宮前区宮崎2-1-4)…12日(金)、19日(金)
 ☆セレサパーシモン(資材店舗：麻生区片平2-30-15)…2日(火)、9日(火)、11日(木)、16日(火)、18日(木)、23日(火)、25日(木)、30日(火)
 時間：9:00～16:00
 相談員：J Aの営農技術顧問
 その他：予約は不要です。

5月の経営相談日(法律)

9日(火) 9:30～11:30宮前支店
 13:30～15:30中原支店
 16日(火) 13:30～15:30みなみ支店
 生田支店
 23日(火) 13:30～15:30高津支店
 27日(土) 9:30～11:30梶ヶ谷ビル
 30日(火) 13:30～15:30稲田支店
 相談時間は原則30分程度。要予約。
 予約は相談日の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当・梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで。予約のない方は、予約者の相談終了後となります。

5月の年金無料相談会

9日(火)新城支店
 11日(木)中原支店
 14日(日)生田支店
 16日(火)みなみ支店
 18日(木)御幸支店
 21日(日)柿生支店
 23日(火)栗平支店
 25日(木)鹿島田支店
 28日(日)新百合丘支店
 30日(火)日吉支店
 予約は開催支店まで。

5月の休日住宅ローン相談会

27日(土) 大師支店、大島支店、御幸支店、中原支店、住吉支店、宿河原支店、梶ヶ谷支店、宮前支店、上作延支店、百合丘支店、千代ヶ丘支店、柿生支店
 28日(日) みなみ支店、小田支店、日吉支店、新城支店、久地駅前支店、野川支店、宮崎支店、菅生支店、生田支店。
 各会場支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。予約がない方はお待ちいただく場合がございます。時間は9:00～15:00

5月のセレササロン

10日(水)高津支店
 11日(木)中原支店
 24日(水)生田支店
 会費:1,100円
 対象：おおむね60歳以上の方
 ご参加の方は事前にご連絡をお願いします。お問い合わせ・お申し込みは本店生活福祉課まで。TEL877-2509

セレササービスのご案内

ご葬儀や法事に関する事および引出物・お料理・送迎バスの手配等のご用命も承ります。
 墓石の新規建立・建替え・外柵・修繕など、お墓の事も取り扱っております。
 事前相談もお気軽に
 お問い合わせください。
 (日・祭日除く 9時～17時)
 フリーダイヤル みおくる ところ
 0120-3096-56
 危急のご連絡は24時間・年中無休
<http://www.ceresa-service.co.jp/>



5月のセレサモス行事予定

「セレサモス行事予定」は、誌面リニューアルのため、23ページに移動しました。

HPで気軽に素早く情報をゲット

機関誌セレサはHPにて、閲覧することができます。また、各事業内容やイベント情報などを随時更新し、お知らせしています。
 ぜひ情報入手のツールとしてご活用ください。





- ① 中山 修一さん
(中山 喜一さん)
- ② 高津区末長
- ③ 宮前店
- ④ トマト・のらぼう菜・野菜苗など

出荷者のコメント

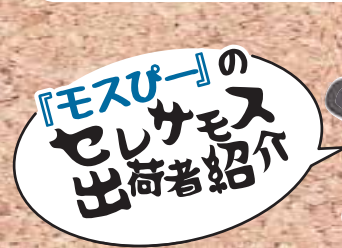
就農して1年半、父からノウハウを教わりながら、家族4人で100品目以上の野菜・果樹を栽培しています。また品質重視で種を選定、生育まで行っています。特に5月以降出荷するトマト「桃太郎ファイト」は大きさ・甘さに自信があります。ぜひ食べてみてください。



- ① 碓井 公洋さん
- ② 多摩区布田
- ③ 麻生店
- ④ ナシ・ブドウ・ジャム・ケーキなど

出荷者のコメント

果樹や野菜など50品目以上栽培。家族4人で、農産物や自家製ジャム、焼き菓子などの生産、加工、販売を自宅横の直売所兼洋菓子店でも行っています。今後も新鮮で安全・安心な農産物や加工品を作り、消費者に届けていきます。



- ① 鈴木 晴夫さん
(鈴木 敦さん)
- ② 宮前区東有馬
- ③ 麻生店・宮前店
- ④ ダイコン・キャベツ・ネギ・サトイモなど

出荷者のコメント

家族4人で、定番野菜を中心に約120アールの畑で年間約20品目栽培しています。農薬散布などで近隣の方々に迷惑をかけないように、天候や時間に気を配りながら作付けを行っています。29年度は新たにアスパラガスのハウス栽培に挑戦。秋の出荷を目指しています。



- ① 井上 広基さん
(井上 清士さん)
- ② 麻生区古沢
- ③ 麻生店
- ④ バターレタス・コールラビ・ホウレンソウなど

出荷者のコメント

家族3人で、70品目以上の野菜を栽培しています。珍しい野菜も出荷していますが、店頭に並ぶ際、POPをつけて消費者が手に取りやすいようにしています。また飲食店ともコラボ、農産物のPRもしています。今年度も消費者に喜ばれる野菜作りをしたいです。

① 氏名 ② 住所 ③ 出荷店舗 ④ 主な出荷品目 ※()は出荷登録者名

セレサモスからのお知らせ



セレサモス麻生店

4月下旬以降、苗物の出荷の最盛期を迎えます。4月29日～5月14日にかけて「春のモスビー祭り」を開催いたします。特設コーナーでは多数の野菜苗や花苗などが並び、出荷者による対面販売を予定しています。

他にもセレサモス麻生店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市麻生区黒川172
電話：044-989-5311
営業時間：〈4月～10月〉10:00～18:00
定休日：毎週水曜日、年末年始他

出張販売

11日(木)11:00～小向支店
18日(木)11:00～みなみ支店
※荷がなくなり次第終了となります。

お米の日

【宮前店】毎週金曜日と最終土日は全銘柄を1割引(第2金曜日を除く)第2金曜日は1銘柄を2割引
【麻生店】第3,4金土曜日は1銘柄を2割引にて販売いたします。

☆セレサモスの駐車について警察署からの指導により、駐車場への路上待機は一切できません。

セレサモス宮前店

4月下旬以降、トマトやブロッコリーの出荷の最盛期を迎えます。4月29日～5月14日にかけて「春のモスビー祭り」を開催いたします。特設コーナーでは多数の野菜苗や花苗などが並び、出荷者による対面販売を予定しています。

他にもセレサモス宮前店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市宮前区宮崎2-1-4
電話：044-853-5011
営業時間：10:00～18:00
定休日：毎週水曜日、年末年始他



Dish Up!



材料 (10人分)

- ・薄切り豚肉(一口大に切る) …300g
 - ・戻した干しシイタケ (薄切り)…15g
 - ・ニンジン(いちよう切り) …1本
 - ・長ネギ(一口大に切る)…2本
 - ・戻した春雨(ザク切り) …150g
 - ・茹でたウズラの卵 (殻を剥いておく)…10個
 - ・茹でた青菜(2cmに切る) …150g
 - ・ショウガ汁(すりおろす) …1片
- ★ 中華スープの素…大さじ5
 ☆ 水…2L
 ☆ コショウ…適量
 ☆ 醤油…大さじ4
 ☆ 塩…大さじ1

具だくさん春雨スープ

作り方

①★を入れ、沸騰するまで火をかける。



③ニンジンに火が通ったら☆、春雨、ウズラの卵を入れ、5分ほど煮込む。



②沸騰したら、豚肉とシイタケを入れる。アクを取り、豚肉に火が通ったらニンジン、長ネギを入れて煮る。



④青菜を入れ、仕上げにショウガ汁で香り付けしたらできあがり。



ワンポイントアドバイス

宮前区有馬 伊藤 敦子 さん

青菜は旬のときに合わせて、その時に一番おいしいものを入れましょう。シイタケの戻し汁は旨みと栄養が凝縮されているので②の工程で一緒に混ぜるのがおすすめです。

